



PLAY TO BE
WILD



伝説を創り続ける
高速スピンのパワー系ラケット。

PURE AERO
The racket specifically designed for players who
need to control their power with spin.

ツアーで鍛え上げられた高い戦闘力。
スピン&パワーを限界まで追求した「ピュアアエロ」。

2003年に初のアエロラケットが登場し、スピンの世界を席巻するというバボラの予見は、後のR.ナダルの活躍により現実のものとなりました。以来、アエロラケットはトップアスリートたちの武器として、数多くの歴史的な勝利に貢献。そんなアエロラケットに、98平方インチのボックス形状フェイスを採用し、契約選手からの要望を反映したコントロール系アエロラケットが「ピュアアエロVS」^{※1}として登場。すでにATPでは、J.ソックをはじめ、トップ100の中で5名の選手が使用し、彼らの躍進とともに、ツアーで鍛え上げられた高い戦闘力は実証済みです。強烈なスピンにさらなるコントロールを。そんな価値あるアドバンテージが、競技者の要望にこれまで以上に応え、アエロラケットの新たなファンを創出します。

PURE AERO TECHNOLOGY

AEROMODULAR²
空気抵抗を11%削減^{※1}した
「アエロモジュラー2」。

より速いスイングがより強烈なスピンを生み出します。そのため空気抵抗を徹底的に抑えた「アエロモジュラー2」フレームを採用。さらにウーファーやコアテックスまでもフレーム内に埋め込むことにより、従来モデルよりも空気抵抗を11%削減^{※1}。これによりスイングスピードが14.5%向上^{※1}し、サービスのボールスピードも5km/hアップ^{※1}しました。

※アエロプロドライブと比較した当社テスト結果より



各セクションの形状を限界まで研ぎ澄まし、空気抵抗を徹底的に抑制。



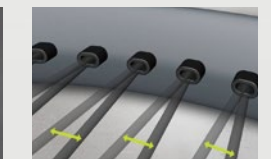
フレーム内(グリップ部)に埋め込まれたコアテックス。

FSI SPIN¹
インパクトをスピンのために最適化した
「FSIスピン」。

ボールとストリングの接触時間もスピンの質を左右する重要な要素です。そのため「FSIスピン」テクノロジーを採用し、スイートエリアを従来よりも上部方向に設定するとともに、ストリングのマス目もやや大きめに変更しました。さらに開口部を楕円状にしたグロメットを部分採用し、ストリングの可動範囲を70%拡大^{※1}。これらの相乗効果により、ボールとのより長い接触時間を実現し、これまで以上にスピンがかりやすくなりました^{※2}。



バボラプレイで蓄積したデータに基づき、従来よりも上部方向に設定されたスイートエリア。



ストリングの可動範囲を70%拡大^{※1}した楕円形状のグロメット。(トップ部とボトム部に搭載)

※1 従来のグロメットと比較した当社テスト結果より
※2 アエロプロドライブとの比較。多くのプロ選手や180名のプレーヤーによる当社テスト結果より



PURE AERO VS TECHNOLOGY

A + S
スピンとコントロールを追求した
「アエロモジュラーフレーム」。
空気抵抗を可能な限り抑えたアエロモジュラーフレームをベースに、フェイス部はコントロールを重視したボックス形状(スクエアビーム)を採用。強烈なスピン性能に加え、より確かなボールコントロールを可能にします。



【フェイス部の断面形状】
コントロールを重視したボックス形状(スクエアビーム)を採用。

WOOFER SYSTEM 数多くのアドバンテージを提供する
「ウーファー」。
ラケットとストリングが相互に作用するウーファーを搭載。パワーアップやリカバリー性の向上をはじめ、ウーファーならではの数多くのアドバンテージをプレーヤーに提供します。

GT TECHNOLOGY より安定したボールインパクトを実現する
「GTテクノロジー」。
フレームのキーポイントをGTテクノロジーで補強。フェイス部の面剛性を一層強化し、ネジレを最小限に抑え、より安定したボールインパクトを実現します。

CORTX 最適なボール情報を提供する
「コアテックス・インサイド」。
空気抵抗を抑制するために、不要な振動を除去するコアテックスをグリップ部に内蔵。ハイレベルな競技に求められるピュアで正確なボール情報をプレーヤーに伝達します。